

日九十月六年九和昭

【附錄】

(一)

號

二

卷之八

卷六

助役その人の任用を町村長の推薦に委ねられてゐることは更めて云ふ迄もなく町村長の代務的存 在である關係からで謂はゞ氣を許して公事を託せる不可分同身のそれを主憲とし町村會の承認を附則されることは其の補佐工作に誤るなき人選を諦めるが爲めであることを解されるであらう、

主家の金で遊興し

心の方に

特戸割の
平町會

次は植田と四倉
平署の巡閲は今十八日から
警察部の左記により行はれて
ゐるが同署の検閲は二十日ま
でに終る見込みで二十一日午
前九時渡警察部長の訓示講評
ある筈で尙ほ當日は全署員に
對する點検、應問、練練から
柔剣道の試合を行ひ事務整理
の優良者四名、剣道三名、柔
道二名に賞品を授與される由

今日から三日間

其漁法

六 漁法

は懷中せる刺刀を出して脅迫し健二の右手首に斬つけた爲め血を見て殺氣立てる兩者の間に大亂闘を惹起し入れ亂れ川魚の習性と…其漁法(一) 石田耕中教諭 緒言 ご存知の通り川狩は老幼貴賤の別なく最も廣く行はるゝ趣味の一つでありまして然も如何に研究しても習練しても際限がありません、私も御多聞にもれず生れつきの趣味家と申しますと非常なものになりますが、實は下手の物好き點も多々あらうと思ひます

め得るらしく尙ほ光三の相齊藤龍雄は右手に擦過傷をけたのみの輕傷で左記關係が平署に檢舉取調中である

平町會議負間に嘆される如き
自重されて欲しく思ひ

中等校リーグ戦

昨日片倉へ

幕漢二名役者連続で本物の大活劇 内郷街道で入亂れての亂鬪 喧嘩の賣主が頻死の重

取郡六郷村上飯田の上飯
三二中村冠苦事管井宗七

法 卵巣濾肥ホルモン剤による催乳効果と就て 同書

答日 曰曜祭日
一ヶ月 二十十五
郵便十五 還一都二
貴吉掛 一行四十
場所指定 式武後
發行業者 韓印刷刷
發行所 半谷政
福島縣平町大町二
新いわき新聞

ゲーム、セットは競技
が終ると云ふことだが
別の場合にも轉用され
て側へば戀愛の破局な
どを指して彼の女
との戀は敢景ないゲー
ム、セットとなつとな
り、やつともう貰
常識講座

であつて引續く巡回は二
二の兩日植田署、二十三、
の兩日は四倉署に執行さ
れることになつてゐる
巡回一行警務課林警部補
林部長 本田部長 川辻

長 吉田部長◆特高課課長
警部補◆高等課半谷部長
保安阿久津警部補 荒井
長◆衛生課綠川警部補◆
事課大久保警部補以上

京都市阿鹿郡志賀郷村大
西河内志賀敏郎事志賀隆
七右城郡内郷村大字綴一
坪四六大西鶴代(三)青森
東津輕郡新城村大字平岡
六〇松旭齋天朗事山本勇

藤勝治(三)その他の 医師集談會の第 五回例會

